

協定事業港北区学習会

世界の潮流は脱炭素社会へ。

太陽光発電は 地球を救えるか!?

2050年横浜で、脱炭素(CO₂排出ゼロ)の街づくりは本当に可能なのでしょうか。世界の流れから、既に横浜で取り組んでいる事業者・個人等のお話を聞いて、可能性を考えてみましょう。

2018年1月21日(日)
13:30 ~ 16:30

港北図書館
2階会議室

そのほか地域の取組事例

- ・暮らしの中のエネルギーを学ぶフォーラム
大豆戸打ち水大作戦 小林富夫
- ・鍋パーティは省エネ(DVD上映)
街カフェ大倉山ミエル出演

実施主体：横浜市地球温暖化対策推進協議会
(当事業は横浜市との協定事業として実施します)
後援：港北区役所
協力：熊野の森もろおかスタイル

●基調報告

都市と地域の時代 ~世界の大きな流れ

都市と地域の首長サミットに参加して
大倉紀彰氏 温暖化対策統括本部企画調整部担当部長

再生可能エネルギー社会の可能性

福原誉司氏 ソーラーフロンティア株式会社

●脱炭素の社会にむけた新たな取組

横浜市地球温暖化対策推進協議会

●脱炭素社会にむけて - 事例報告

脱炭素宣言企業をめざして

大川哲郎氏 株式会社大川印刷代表取締役社長

脱炭素宣言個人住宅をめざして

小松孝子氏 美織会副代表

大倉山で地域の脱炭素な拠点づくり

肥後貴美子氏 熊野の森もろおかスタイル代表

問い合わせ：045-681-9990 申込み：045-681-3934 yokohama@ontaikyo.org
申し込み締め切り 1月19日(当日参加可)